

平成30年度学校評価(自己評価)シート (各学年・部・委員会の取り組み、方策)

A:3.3以上 B:2.5以上3.3未満 C:2.5未満 A:3.3以上 B:2.5以上3.3未満 C:2.5未満 A:3.3以上 B:2.5以上3.3未満 C:2.5未満

学年・部・委員会	NO	今年度の重点取組事項	教員による自己評価		学校評価アンケート項目		評価(保護者)		学校評価アンケート項目		評価(生徒)		今年度の取組状況と次年度の改善方策	学校関係者評価
			平均	評価	保護者		平均	評価	生徒		平均	評価		
1学年	1	LHR等を利用した学級行事・学年行事を、生徒の自治的活動として自主的・積極的に取り組むよう指導・支援する。	3.2	B	保護者が参加可能な学校行事には積極的に参加したいと思う。		3.0	B	学校行事等でクラスの活動に積極的に参加している。		3.2	B	学級・学年行事は委員・係を中心に自治的に進めていく様子が見られるようになった。次年度は生徒も2年生として、学校の中心的役割を担い、一層積極的に、魅力ある行事を作り上げてくれることを期待する。保護者の学校への関心は高く、行事における保護者の来校は多かったといえる。学年通信などで生徒が充実した学校生活を送っている姿を紹介する機会をより一層増やしたい。	○大学入試など進学に関する情報は、保護者にもできるだけ丁寧に伝えて欲しい。保護者会や三者面談だけでなく、日頃から担任から細かく連絡したり、進路通信が保護者の手に確実に渡るようにしてほしい。子どもが初めての受験の時には、用語の意味が分からなかったり、知ってて当たり前と思っていることを知らないこともある。また、大学入試が変わるといっても不安に感じているということも学校には認識して欲しい。保護者と担任のコミュニケーションがとれている時はいいが、気軽に保護者から担任に質問ができるように配慮して欲しい。 ○生徒や保護者は、待つだけ情報を与えてもらえるということではなく、自分から求めていくという姿勢も必要である。生徒は、何でも与えてもらって当たり前というのではなく、幼い時から自主性を育てるような教育をしなければならぬと感じる。
	2	進路実現に向けた主体的取組を促し、適切な類型選択に導く。	3.1	B	お子さんは、高校卒業後の進路をしっかりと考えていると思う。		3.0	B	卒業後の進路について主体的に考え、類型選択をすることができた。		3.2	B		
2学年	3	学校の中核として、生徒会執行部を中心に学校行事をしっかりと担うと共に、LHR等を利用した学級行事、学年行事を生徒の自治的活動として自主的・積極的に取り組むよう指導・支援する。またその集大成として、修学旅行を生徒の主体的参加によって成功させる。	2.9	B					(2年のみ)修学旅行に向けての話し合いや準備に積極的に取り組んでいる。		3.0	B	昨年以上に様々な学校行事・学級行事において、学級役員等が中心となって自ら企画、計画し実行できるようになり、生徒自身もその達成感を感じている。特に修学旅行では、学年レクや班別研修において生徒自らが企画し、成功を収めるなどその成果を發揮した。	
	4	生徒が、自分の目標や課題を自分の言葉でしっかりと語り、それにむけて覚悟を持って粘り強く取り組むことができるように指導する。	3.0	B	お子さんは目標を持ち、課題を意識しながら日々生活していると思う。		2.9	B	自分の目標を持ち、課題を意識しながら日々生活している。		2.8	B	教師からの一方的な指示や指導を避け、面談等で双方向のコミュニケーションが図れる場面や時間を設定することが出来、生徒各自の目標が明確になってきた。そして徐々にではあるがその目標に向けて努力している生徒が増えてきたと思われる。しかしまだ目標が十分に定まっていなかった生徒も少なからず見受けられるので、さらに細やかな相談、指導を行ってきたい。	
3学年	5	受験を意識した授業においても、安易に受験技術を刻み込むのではなく、アクティブラーニングを取り入れて、生徒が主体的に参加し、お互いに学び合える生き生きとした授業を行う。	3.0	B	授業の中で、生徒同士がお互いに教え合い、学び合う活動ができていると思う。		3.0	B	生徒がお互いに教え合い、学び合う活動を取り入れている授業が多い。 グループ学習等において、お互いに教え合い、学び合う活動に積極的に参加できた。		2.9	B	どの教科でも、グループ学習、ペアワーク、生徒同士のディスカッションなど、様々な形で、アクティブラーニングを取り入れた授業を行うことが当たり前になってきている。これは、教員の意識の変化として重要だと思う。その変化の背景にあるのは、そのような取り組みをした方が、生徒の意欲と理解を高め深めることができるということと、教員が実感として感じているからだと思う。3学年は、授業が受験対策になっていく中で、従来は、知識が技術の刻み込みになる傾向があった。しかし、受験対策の授業であっても、アクティブラーニングの手法を取り入れると、生徒が生きて授業に参加し、結果的に学力もつくれることが、確信できたことは重要だと思う。一層の取り組みが必要だし、可能であると思う。	
	6	リノベーションされた生徒用トイレの衛生管理を徹底する。 ・美化委員会が、月1回の定期的な点検・評価を行う。 ・美化委員会が、1学期中にポスター掲示による啓発活動を行う。	3.0	B	本校は、清掃が行き届いており環境が整っている。		2.8	B	美化意識を持って清掃を丁寧に行っている		3.0	B	・トイレの衛生管理については、良好な状態が継続できた。 ・美化委員会がポスター掲示による啓発活動を実施できた。 ・次年度に向けて、トイレの衛生管理は引き続き徹底していく。また、生徒の清掃について、全般的に美化意識を持った活動ができているので、より自主的に丁寧な取り組みにつなげていきたい。	
総務	7	教室環境を整備するため、机・椅子等重点的に点検・補充する。	2.8	B									・学年総務係を中心に点検・交換が実施できた。 ・次年度も、机・椅子について年度当初に再点検するとともに、その他の物品についても定期的な点検を実施し教室環境を整備していきたい。年度末に30セットの在庫が階段上の倉庫にあれば、各教室で最もよくないものを毎年1セットずつ計画的に交換できる。	
	8	自然科学科において、理科3科目を全員に3単位以上履修させる教育課程の検討を行う。	3.3	A									平成31年度入学生より、理科3科目を全員に履修させる教育課程の編成が行えた。平成34年度入学生から実施される新課程の教育課程においても、理科3科目全員履修が可能になっていくようにしていきたい。	
教務	9	教師集団としての教科指導力を向上させる。	2.6	B									授業改善に向けて、6月と11月に授業公開週間を設置した。また、各教科に依頼し、年に1回以上の研究授業を実施してもらった。アクティブラーニングの概念も浸透し、教師の指導力向上がある程度達成できた。次年度も授業公開週間の設置や研究授業の実施を行い、さらなる指導力の向上を目指したい。	
	10	登下校マナーの向上と事故件数の削減	2.9	B	お子さんは、交通ルール、マナーを守り安全に登校している。		3.4	A	交通ルール、マナーを守り安全に登校している。		3.4	A	日常の登校指導に加え、苦情の多い定期考査中の下校指導を重点的に実施できた。また、全校集会等での注意喚起、交通安全啓発ポスターの掲示による呼びかけを行った。事故件数に大きな変化は見られなかったが、次年度も継続的に取り組んでいきたいと思います。	
生徒指導	11	生徒会活動の充実 各専門委員会ごとに新たな取り組みを考え実践する。	2.7	B	本校は、特色ある教育活動を行っていると思う。		3.0	B	生徒会活動に、積極的に取り組んで(協力している)。		2.4	C	生徒会執行部は全体行事に意欲的に取り組むことができたが、執行部以外の学級委員の活躍の場が少なく、次年度の課題とした。	
	12	いじめ防止基本方針に則り、いじめはいつでも誰にでも起こり得るものと強く認識し、未然防止に努めるために、日常の学校生活の中で啓発活動を継続的に行う。	2.8	B	お子さんは、お互いの人格を尊重する友人との付き合いができていると思う。		3.4	A	お互いの人格を尊重する友人との付き合いができている。		3.5	A	日常的に生徒の様子を観察し、いじめ対応チームとして早期発見・早期対応に努めた。次年度も情報共有できる体制を維持していきたい。	
進路指導	13	入試改革に向けて「JAPAN e-Portfolio」を2年後にスムーズに利用できるように生徒に対する指導を行う。	3.0	B									入試改革については文科省や大学側の発表内容も未確定の部分も多いが、今年度は「JAPAN e-Portfolio」の利用のための準備はできたと思われる。次年度はもっと生徒が自主的にアクセスするように更に促していきたい。	
	14	進路指導閲覧室内の大量の資料を整理し、必要な物を新たに入手して、生徒・教師が利用しやすい環境を作る。	3.1	B					進路指導室を利用して資料調べ等をしたことがある。		1.7	C	今年度は大学入試過去問等の資料もある程度購入でき、見やすいように整理できたため、生徒の閲覧室利用も増えたように思われる。次年度も更に生徒の進路選択に役立つ書籍が購入できればありがたいと思う。	
図書	15	資料調べや自学自習教室としての環境を整備することに重点を置いて取り組む。	3.0	B					冷暖房の設備もあり、冬も夏も快適に図書室を利用することができた。		2.3	C	冷暖房の稼働、開館時間の充実等、生徒の利用環境は良好であったはずである。来年度もよい環境を維持したい。	
	16	UEFIモードのパソコン導入に備え、早急に対策を進める。	3.1	B									UEFIモード対策はこの3～4年間、情報部は悪戦苦闘の連続であり、最大の懸念事項であったので、解決できたことは大きな進歩であり、当面、どのようなタイプのPCが導入されてもメンテナンスが確実に実行できる保証が確立できたことで不安を取り除くことができる。	
情報	17	老朽化・故障のため使用されていない機器の廃棄を進める。	2.9	B									年度当初から不要な機器等の廃棄を進め、当初の目標は大体達成できた。次年度は、大きな不要機器だけでなく、小さな不要物品も廃棄を進めていきたい。	
	18	生徒が主体となって保健委員会活動を活性化させる。 ・年間を通して、使い捨てコンタクトレンズの空ケース回収運動(エコプロジェクト) ・感染症予防の取り組みのひとつとして、手洗い場のハンドソープの補充 ・文化祭をはじめ、年間を通した健康啓発活動の実施(ポスター作成など) ・月一回の保健便りの発行	3.0	B									今年度はエコプロジェクトや健康啓発活動等、保健委員会の積極的な活動を年間を通して行うことができた。職員や生徒を対象に心肺蘇生法研修会を実施した。年間28回のカウンセリングと2回の職員研修会を実施した。来年度は、全職員で生徒の困り感に気づき、早期に支援体制を整え、さらに組織的に見えるよう取り組みを継続する。心肺蘇生法講習会を全職員に受けてもらい、救急体制を確立させる。また、薬物乱用防止講演会を実施する。	
研究推進	19	SSH事業の評価方法の研究を進める。 ・1学期の課題研究の評価を既存のルーブリックを利用して実施する。 ・1学期の評価を検討し、より本校に適したルーブリックを作成する。	3.0	B					課題研究に積極的に取り組んでいる。		3.4	A	・他校のルーブリックを参考にしながら、独自のルーブリックを作成し、1年生、2年生の課題研究で評価を実施した。また、本校が実施している語彙調査との相関も検証した。	
	20	校外での発表会等へ積極的に参加する。 ・外部での発表の機会を増やす。 ・特に他府県の高専との連携・交流を図る。	3.1	B									校外での発表会等に積極的に参加した。 ・他府県の高専(京都府立洛北高専、京都府立北陵高専)と合同発表会を実施した。 ・大学(京都大学、関西学院大学、甲南大学)で実施される発表会に参加した。	
	21	海外研修のあり方を検討する。 ・アジア地域との交流を検討する。	3.2	B									海外研修のあり方を検討し、シンガポールへ海外研修を行う方向でまとまった。	
心の教育推進	22	人権学習の重要性を校内で訴え、LHRのやりくりによって、一定の学習機会を維持したい。	2.9	B					LHR等で、定期的に人権に関する考察を深めることができた。		2.8	B	人権LHRの回数は、少し改善されたが、まだ不十分であると思われる。来年は、早めの企画を促し、回数確保につとめたい。	

平成30年度 学校評価に関するアンケート結果(保護者) 各回答の割合と平均値

4 あてはまる 3 おおむねあてはまる 2 あまりあてはまらない 1 あてはまらない 0 わからない

NO	保護者アンケート	1年(保護者 341名分)						2年(保護者 342名分)						3年(保護者 277名分)						保護者計(960名分)					
		4	3	2	1	0	平均	4	3	2	1	0	平均	4	3	2	1	0	平均	4	3	2	1	0	平均
1	保護者が参加可能な学校行事には積極的に参加したいと思う。	33.2	49.7	13.2	2.9	0.9	3.1	26.3	48.0	18.7	5.6	1.5	3.0	24.7	34.2	26.2	14.2	0.7	2.7	28.3	44.6	18.9	7.1	1.0	3.0
2	授業の中で、生徒同士がお互いに教え合い、学び合う活動ができていると思う。	10.0	40.6	6.5	0.0	42.9	3.1	7.6	45.3	6.1	1.2	39.8	3.0	14.1	53.8	2.9	2.2	27.1	3.1	10.3	46.1	5.3	1.0	37.2	3.0
3	授業の中で、生徒が意見を述べたり、発表したりする活動が取り入れられていると思う。	10.6	39.0	7.3	0.3	42.8	3.0	6.7	41.8	9.1	0.9	41.5	2.9	11.9	45.8	7.9	0.4	33.9	3.0	9.6	42.0	8.1	0.5	39.8	3.0
4	本校は、特色ある教育活動を行っていると思う。	13.8	56.3	8.8	2.1	19.1	3.0	17.3	53.7	10.3	2.1	16.7	3.0	17.7	57.4	8.3	2.2	14.4	3.1	16.2	55.7	9.2	2.1	16.9	3.0
5	本校は、清掃が行き届いており環境が整っている。	11.2	53.2	13.2	3.8	18.5	2.9	11.1	57.6	14.3	5.8	11.1	2.8	11.6	54.5	19.9	4.7	9.4	2.8	11.3	55.2	15.5	4.8	13.2	2.8
6	安心して先生に意見を聞いてもらったり、相談することができる。	14.4	49.9	12.6	1.8	21.4	3.0	22.3	56.9	7.6	2.3	10.9	3.1	23.2	62.7	6.9	1.4	5.8	3.1	19.7	56.1	9.2	1.9	13.2	3.1
7	お子さんは、高校卒業後の進路をしっかりと考えていると思う。	17.6	46.0	23.8	5.9	6.7	2.8	25.4	47.4	18.7	5.3	3.2	3.0	44.0	48.0	4.7	1.1	2.2	3.4	28.0	47.1	16.5	4.3	4.2	3.0
8	進路指導は、生徒一人一人の目標達成に役立つように行われている。	7.9	42.6	11.8	2.1	35.6	2.9	12.6	52.9	10.8	1.5	22.2	3.0	24.6	56.2	9.8	1.4	8.0	3.1	14.4	50.2	10.9	1.7	22.9	3.0
9	進路指導部が発行する進路通信に関心を持って読んでいる。	14.7	42.2	20.2	8.5	14.4	2.7	12.9	42.1	23.7	8.2	13.2	2.7	20.6	44.0	22.0	7.2	6.1	2.8	15.7	42.7	22.0	8.0	11.6	2.7
10	学年が発行する学年通信に関心を持って読んでいる。	16.4	40.8	20.8	8.8	13.2	2.7	19.3	38.3	24.9	7.6	9.9	2.8	23.1	44.8	20.6	6.9	4.7	2.9	19.4	41.0	22.2	7.8	9.6	2.8
11	ホームページにより、本校の学校行事等の様子がわかる。	21.5	49.9	15.0	3.2	10.3	3.0	32.6	49.9	10.9	2.3	4.4	3.2	15.9	56.3	15.2	2.2	10.5	3.0	23.8	51.7	13.6	2.6	8.3	3.1
12	お子さんは目標を持ち、課題を意識しながら日々生活していると思う。	16.8	47.9	23.5	7.6	4.1	2.8	19.9	50.6	20.5	5.0	4.1	2.9	29.5	54.9	10.9	1.5	3.3	3.2	21.5	50.9	18.8	4.9	3.9	2.9
13	お子さんは、交通ルール、マナーを守り安全に登校している。	35.9	53.5	3.5	0.6	6.5	3.3	37.1	52.0	3.2	0.3	7.3	3.4	40.9	48.6	4.7	0.7	5.1	3.4	37.8	51.6	3.8	0.5	6.4	3.4
14	お子さんは、お互いの人格を尊重する友人との付き合いができていると思う。	39.9	54.0	2.1	0.0	4.1	3.4	38.0	52.9	2.0	1.5	5.6	3.3	42.6	52.0	1.1	0.4	4.0	3.4	40.0	53.0	1.8	0.6	4.6	3.4
15	学級活動や部活動等で、お子さんは積極的に活動していると思う。	42.5	43.1	5.6	3.2	5.6	3.3	42.2	42.5	7.3	3.5	4.4	3.3	44.0	45.5	4.7	2.2	3.6	3.4	42.9	43.6	5.9	3.0	4.6	3.3
16	お子さんは、家族や友人、先生などにあいさつができていると思う。	38.8	51.8	4.7	1.8	2.9	3.3	37.4	48.2	5.8	1.2	7.3	3.3	40.8	49.8	3.6	0.0	5.8	3.4	38.9	49.9	4.8	1.0	5.3	3.3
17	お子さんは、規則正しい生活習慣が身についている。	19.6	46.3	24.9	7.6	1.5	2.8	19.0	49.1	26.0	5.0	0.9	2.8	24.2	49.5	20.6	3.6	2.2	3.0	20.7	48.2	24.1	5.5	1.5	2.9
18	お子さんは、自ら率先して家庭学習に取り組む習慣が身についていると思う。	21.4	40.2	27.6	9.7	1.2	2.7	25.2	38.4	22.6	10.9	2.9	2.8	32.1	46.2	16.2	2.9	2.5	3.1	25.9	41.3	22.5	8.1	2.2	2.9
19	お子さんを本校に入学させてよかったと思う。	46.9	43.4	2.6	0.9	6.2	3.5	55.0	36.0	2.9	0.9	5.3	3.5	61.4	32.5	1.1	0.4	4.7	3.6	54.0	37.6	2.3	0.7	5.4	3.5
20	お子さんは、充実した学校生活を送っていると思う。	40.3	48.2	4.4	1.5	5.6	3.3	43.1	47.2	3.8	1.5	4.4	3.4	48.9	45.3	1.8	0.0	4.0	3.5	43.8	47.0	3.4	1.0	4.7	3.4

平均 3.0

平均 3.1

平均 3.1

平均 3.1

平成30年度 学校評価に関するアンケート結果(生徒) 各回答の割合と平均値

4 あてはまる 3 おおむねあてはまる 2 あまりあてはまらない 1 あてはまらない 0 わからない

1年(47回生 342名分) 2年(46回生 345名分) 3年(45回生 277名分) 生徒計(964名分)

NO	生徒アンケート	1年(47回生 342名分)						2年(46回生 345名分)						3年(45回生 277名分)						生徒計(964名分)					
		4	3	2	1	0	平均	4	3	2	1	0	平均	4	3	2	1	0	平均	4	3	2	1	0	平均
21	学校行事等でクラスの活動に積極的に参加している。	35.9	49.7	11.2	1.8	1.5	3.2	29.0	55.9	12.8	1.4	0.9	3.1	28.3	59.8	8.3	2.2	1.4	3.2	31.2	54.8	10.9	1.8	1.2	3.2
22	生徒がお互いに教え合い、学び合う活動を取り入れている授業が多い。	26.9	59.6	9.1	0.9	3.5	3.2	7.5	53.3	31.3	4.9	2.9	2.7	15.6	58.0	21.7	2.5	2.2	2.9	16.7	56.9	20.7	2.8	2.9	2.9
23	グループ学習等において、お互いに教え合い、学び合う活動に積極的に参加できた。	23.1	61.1	13.2	1.8	0.9	3.1	11.3	61.3	22.4	2.6	2.3	2.8	17.4	62.0	17.0	2.5	1.1	3.0	17.3	61.4	17.6	2.3	1.5	3.0
24	授業中に積極的に発言したり分からないことは質問するなど積極的に学習に取り組んでいる。	10.8	33.9	43.0	11.7	0.6	2.4	4.4	33.4	49.7	11.9	0.6	2.3	7.9	40.1	41.5	9.7	0.7	2.5	7.7	35.5	45.0	11.2	0.6	2.4
25	生徒会活動に、積極的に取り組んで(協力して)いる。	7.9	36.3	28.4	18.1	9.4	2.4	8.4	31.9	39.4	17.1	3.2	2.3	10.5	32.1	35.0	17.3	5.1	2.4	8.8	33.5	34.2	17.5	5.9	2.4
26	(2年のみ) 修学旅行に向けての話し合いや準備に積極的に取り組んでいる。							26.7	49.0	20.9	3.2	0.3	3.0												
27	美化意識を持って清掃を丁寧にしている。	25.1	54.4	14.0	4.1	2.3	3.0	24.7	58.7	14.0	2.3	0.3	3.1	18.8	57.2	18.1	4.7	1.1	2.9	23.2	56.8	15.2	3.6	1.2	3.0
28	困ったときに相談ができる先生がいる。	20.8	42.2	19.9	8.2	8.8	2.8	20.6	46.5	21.2	8.7	2.9	2.8	21.3	54.9	15.9	3.2	4.7	3.0	20.9	47.4	19.2	7.0	5.5	2.9
29	卒業後の進路について主体的に考え、類型選択をすることができた。	37.5	44.6	12.0	2.1	3.8	3.2	35.6	43.4	15.7	3.2	2.0	3.1	38.6	45.1	11.6	2.2	2.5	3.2	37.1	44.3	13.2	2.5	2.8	3.2
30	進路に関する情報が十分提供され、きめ細かく指導してもらえる。	20.5	51.3	16.1	2.9	9.1	3.0	11.6	58.4	21.2	3.5	5.2	2.8	18.8	61.6	13.4	3.3	2.9	3.0	16.9	56.8	17.2	3.2	5.9	2.9
31	進路指導部が発行する進路通信に関心を持って読んでいる。	14.1	39.1	33.8	11.5	1.5	2.6	11.3	40.7	36.6	9.3	2.0	2.6	12.6	44.0	35.0	7.6	0.7	2.6	12.7	41.1	35.2	9.6	1.5	2.6
32	学年が発行する学年通信に関心を持って読んでいる。	12.0	45.0	32.5	9.6	0.9	2.6	18.0	45.6	26.5	8.7	1.2	2.7	18.8	51.6	22.7	6.1	0.7	2.8	16.1	47.1	27.5	8.3	0.9	2.7
33	進路指導室を利用して資料調べ等をしたことがある。	3.8	5.0	11.1	77.2	2.9	1.3	4.4	9.3	10.5	72.4	3.5	1.4	24.5	32.1	19.5	22.4	1.4	2.6	10.0	14.3	13.3	59.7	2.7	1.7
34	冷暖房の設備もあり、冬も夏も快適に図書室を利用することができた。	9.1	29.0	17.6	22.9	21.4	2.3	9.0	25.0	26.7	29.9	9.3	2.1	10.1	36.8	24.5	18.8	9.7	2.4	9.4	29.8	22.9	24.2	13.7	2.3
35	課題研究に積極的に取り組んでいる。(自然科学科のみ)	47.5	47.5	2.5	2.5	0.0	3.4	45.0	45.0	10.0	0.0	0.0	3.4	28.6	57.1	7.1	0.0	7.1	3.2	43.6	47.9	6.4	1.1	1.1	3.4
36	ホームページにより、緊急時の連絡や学校行事等の様子を情報発信していることを知っている。	63.3	22.9	8.5	3.8	1.5	3.5	51.0	27.7	12.8	7.9	0.6	3.2	52.0	35.0	9.0	2.2	1.8	3.4	55.7	28.1	10.2	4.8	1.2	3.4
37	LHR等で、定期的に人権に関する考察を深めることができた。	17.0	48.2	21.1	5.8	7.9	2.8	12.5	50.3	27.6	5.5	4.1	2.7	15.9	54.2	20.9	5.4	3.6	2.8	15.1	50.7	23.4	5.6	5.3	2.8
38	自分の目標を持ち、課題を意識しながら日々生活している。	20.5	49.4	25.7	2.6	1.8	2.9	13.7	53.8	25.6	4.7	2.3	2.8	17.8	52.2	25.0	3.3	1.8	2.9	17.3	51.8	25.5	3.5	2.0	2.8
39	交通ルール、マナーを守り安全に登校している。	50.9	43.6	5.0	0.6	0.0	3.4	45.1	46.5	7.3	0.3	0.9	3.4	34.7	57.8	5.1	1.4	1.1	3.3	44.1	48.7	5.8	0.7	0.6	3.4
40	お互いの人格を尊重する友人との付き合いができています。	56.4	38.0	2.9	0.6	2.0	3.5	45.2	47.2	4.7	0.6	2.3	3.4	45.8	48.0	3.6	0.0	2.5	3.4	49.4	44.2	3.7	0.4	2.3	3.5
41	学級活動や部活動、特別活動等で、係や部活動の役割を責任を持って遂行できている。	44.4	45.9	6.7	1.2	1.8	3.4	36.0	51.5	8.1	2.6	1.7	3.2	29.2	57.0	10.8	1.1	1.8	3.2	37.1	51.1	8.4	1.7	1.8	3.3
42	家族や友人、先生などにあいさつができています。	55.6	39.5	3.5	1.2	0.3	3.5	44.2	48.8	6.4	0.6	0.0	3.4	33.2	59.6	6.5	0.4	0.4	3.3	45.1	48.6	5.4	0.7	0.2	3.4
43	毎日、規則正しい生活を送っている。	30.2	47.5	17.9	4.4	0.0	3.0	20.9	51.2	24.4	3.5	0.0	2.9	16.2	53.1	26.0	4.3	0.4	2.8	22.9	50.4	22.6	4.1	0.1	2.9
44	自ら率先して家庭学習に取り組んでいる。	21.1	41.6	30.2	5.9	1.2	2.8	15.7	49.9	25.9	7.6	0.9	2.7	20.6	52.7	22.0	2.9	1.8	2.9	19.0	47.8	26.3	5.6	1.2	2.8
45	本校に入学してよかったと思う。	45.2	40.8	6.7	3.8	3.5	3.3	36.2	50.7	6.7	2.6	3.8	3.3	45.8	43.7	6.9	1.4	2.2	3.4	42.1	45.2	6.8	2.7	3.2	3.3
46	学校生活は充実している。	51.6	38.9	4.4	1.2	3.8	3.5	40.2	46.4	9.3	2.6	1.5	3.3	48.2	43.1	5.8	0.4	2.5	3.4	46.6	42.8	6.6	1.5	2.6	3.4

平均 3.0

平均 2.9

平均 3.0

平均 2.9

平成30年度学校評価(教員自己評価)シート 集計表

全回答数 62

評価(4:十分達成できた 3:ある程度達成できた 2:あまり達成できなかった 1:達成できなかった 0:分からない)

学年・部 委員会	NO	今年度の具体的な重点取組事項	各評価(4~0)の回答数					回答数 合計	評価 平均
			4	3	2	1	0		
1学年	1	LHR等を利用した学級行事・学年行事を、生徒の自治的活動として自主的・積極的に取り組むよう指導・支援する。	7	24	1	0	26	32	3.2
	2	進路実現に向けた主体的取組を促し、適切な類型選択に導く。	4	23	2	0	29	29	3.1
2学年	3	学校の中核として、生徒会執行部を中心に学校行事をしっかりと担うと共に、LHR等を利用した学級行事・学年行事を生徒の自治的活動として自主的・積極的に取り組むよう指導・支援する。またその集大成として、修学旅行を生徒の主体的参加によって成功させる。	3	22	3	1	29	29	2.9
	4	生徒が、自分の目標や課題を自分の言葉でしっかりと語ることができ、それにむけて覚悟を持って粘り強く取り組むことができるように指導する。	2	20	3	0	33	25	3.0
3学年	5	受験を意識した授業においても、安易に受験技術を刻み込むのではなく、アクティブラーニングを取り入れて、生徒が主体的に参加し、お互いに学び合える生き生きとした授業を行う。	4	15	4	0	36	23	3.0
総務	6	リノベーションされた生徒用トイレの衛生管理を徹底する。 ・美化委員会が、月1回の定期的な点検・評価を行う。 ・美化委員会が、1学期中にポスター掲示による啓発活動を行う。	5	31	5	1	18	42	3.0
	7	教室環境を整備するため、机・椅子等重点的に点検・補充する。	3	32	6	2	17	43	2.8
教務	8	自然科学科において、理科3科目を全員に3単位以上履修させる教育課程の検討を行う。	10	18	2	0	30	30	3.3
	9	教師集団としての教科指導力を向上させる。	2	22	15	2	20	41	2.6
生徒指導	10	登下校マナーの向上と事故件数の削減	5	38	9	1	7	53	2.9
	11	生徒会活動の充実 各専門委員会ごとに新たな取り組みを考え実践する。	4	26	15	1	14	46	2.7
	12	いじめ防止基本方針に則り、いじめはいつでも誰にでも起こり得るものと強く認識し、未然防止に努めるために、日常の学校生活の中で啓発活動を継続的に行う。	3	33	11	1	12	48	2.8
進路指導	13	入試改革に向けて「JAPAN e-Portfolio」を2年後にスムーズに利用できるような生徒に対する指導を行う。	5	26	4	0	25	35	3.0
	14	進路指導閲覧室内の大量の資料を整理し、必要な物を新たに入手して、生徒・教師が利用しやすい環境を作る。	10	27	4	0	18	41	3.1
図書	15	資料調べや自学自習教室としての環境を整備することに重点を置いて取り組む。	3	35	4	0	19	42	3.0
情報	16	UEFIモードのパソコン導入に備え、早急に対策を進める。	5	15	2	0	38	22	3.1
	17	老朽化・故障のため使用されていない機器の廃棄を進める。	3	21	3	1	32	28	2.9
保健	18	生徒が主体となって保健委員会活動を活性化させる。 ・年間を通して、使い捨てコンタクトレンズの空ケース回収運動(エコプロジェクト) ・感染症予防の取り組みのひとつとして、手洗い場のハンドソープの補充 ・文化祭をはじめ、年間を通じた健康啓発活動の実施(ポスター作成など) ・月一回の保健便りの発行	5	46	2	1	6	54	3.0
研究推進	19	SSH事業の評価方法の研究を進める。 ・1学期の課題研究の評価を既存のルーブリックを利用して実施する。 ・1学期の評価を検討し、より本校に適したルーブリックを作成する。	5	14	2	2	37	23	3.0
	20	校外での発表会等へ積極的に参加する。 ・外部での発表の機会を増やす。 ・特に他府県の高等学校との連携・交流を図る。	10	31	2	1	17	44	3.1
	21	海外研修のあり方を検討する。 ・アジア地域との交流を検討する。	10	23	2	0	24	35	3.2
心の教育推進	22	人権学習の重要性を校内で訴え、LHRのやりくりによって、一定の学習機会を維持したい。	3	36	6	0	15	45	2.9